

厳冬期災害演習2025 スケジュール案（2024.12.25時点）

T（トイレ）、K（キッチン）、B（ベッド）、W（暖房）、C（車）

日 時	18日(土)
12時30分 ～13時00分	受 付
13時00分	開会式 主催者挨拶 日本赤十字北海道看護大学長
13時15分	オリエンテーション 1. プログラム説明 2. これまでの経過説明 3. 注意事項説明 4. 質疑応答
14時00分	演習項目1：冬期無暖房避難所環境の現状把握 (B) 1. ブルーシート敷設演習 2. 雑魚寝トライアル 3. 毛布1枚就寝トライアル・アルミトライアル 4. 寝袋就寝トライアル
15時00分	演習項目2：避難所トイレ環境の整備と課題 (T) 1. 男性用トイレ設営演習（屋内）・手洗い設営 2. 男性用トイレ設営演習（屋外仮設トイレ） 3. 女性用トイレ設営演習（屋内）・手洗い設営 4. 女性用トイレ設営演習（屋外仮設トイレ） 5. コンテナ型トイレ設営演習（男・女） 6. ラップ式トイレ展開演習
16時30分	演習項目3：体育館避難所設営演習 (B) 1. 体育館 蓄電バッテリー照明の設営 2. ゾーニング演習（700平方M） 3. 女性用パーティションの設営（20張、162平方M） 4. 標準型段ボールベッド組み立て演習 20台 5. 新提案ベッド50台 vs 段ボールベッド50台設営検証 6. テントon theベッドの設営、マットレス、枕提供 7. マイ住所の設定 8. 食堂ダイニングスペース整備・照明确保
19時00分	演習項目4. キッチンバスによる食の演習 (K) 16時から準備開始 1. クルーズキッチンによる大規模かつ安全な炊き出し 2. 並ばない炊き出しの検証（冬期対策） 3. 食と健康
20時20分	車両立ち往生演習準備
20時30分	演習項目5. 暴風雪車両立ち往生演習（30組限定） (C) 車両10台、1時間交代制 1. 車両内装備の確認（体育館内） 2. 車両の設営 3. 車両演習開始 1時間×3（23時30分）まで
20時30分 演習項目5と 同時進行	演習項目6. 電源車を用いた暖房供給 (B,W) 1. 体育館CO2軽減暖房設営・電源車の稼働 2. 男女別に仕切りの作成 3. 就寝場所の決定 1) テントon theベッド（段ボールベッド） 2) テントon theベッド（新提案ベッド） 3) 雑魚寝ブルーシート等（非推奨） 4) 食堂前テントon theベッド（段ボールベッド） 4. 展開資機材の検証・見学 5. サウナ・暖房テント設営（天候次第）
21時30分	演習項目7. 雪を活用した濡れない足湯/湯たんぼ演習 (W) 1. 雪ならびに100℃お湯の確保 2. 濡れない足湯用温水、湯たんぼ用温水の作成 3. 湯たんぼ、レンジdeゆたぼんの確保・提供 4. 常時お湯提供（蓄電ポットの持続運用）
23時30分	（演習項目5. 終了 → 温暖環境提供）足湯班準備
0 時00分 就寝	安全確認・消灯・就寝 1. 常時お湯提供によるおしるこ、お茶の確保 就寝時の常時湯たんぼ、カイロ貼付は禁止：低温やけど対策

日 時	19日(日)
6時30分	起 床
7時00分	1. 安全確認 2. 健康調査 3. 個人装備片付け
8時00分	演習項目8. 食の演習2 (K) 1. キッチンバスを用いた炊き出し班による提供 2. 100食炊き出し 3. 就寝演習の結果集計
9時00分	演習項目9. 避難設備の撤収 1. テントの格納：倉庫へ 2. 新提案ベッド、段ボールベッドの格納：倉庫へ 3. その他の物品：倉庫ならびに屋外物置 食堂内、テーブル・椅子の設営
10時00分	演習項目10. グループ討議（食堂） 1. 演習の内容を項目毎に討議 2. 専門職能に応じた視点 3. 本演習から各地域への活用
11時00分	厳冬期災害演習2025総括 1. グループごとのまとめと発表 2. 冬期避難所環境の提案 3. 次に向けて
12時00分	閉会